



川崎市

# 国際交流センターだより

平成21年10月号



ご招待

入場無料

## (財)川崎市国際交流協会設立 20周年記念コンサート

(財)川崎市国際交流協会は本年、20周年を迎えます。名演奏家の奏でる音楽とともに20年を振り返り、新たなスタートを致したいと思います。この記念すべき日に、これまでの感謝を込め、1000人の市民の皆様をご招待いたします。どうぞ、ふるってご応募ください。

♪日時: 11月21日(土) 午後3時 (開場:2時30分)

♪場所: 麻生市民館ホール (小田急線新百合ヶ丘駅北口より徒歩5分・川崎市麻生区万福寺1-5-2)

### 応募方法

宛先: (財)川崎市国際交流協会 20周年記念コンサート 宛

♪対象: 川崎市内在住・在勤・在学の方(小学生以上) 定員 1000人

♪申込: 往復はがきで①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号 ④希望枚数(2枚まで)記入。

♪10月15日(木)消印有効♪ (1人1枚の応募に限る)応募者多数の場合は抽選となります。

司会 小澤幹雄氏

#### <第1部>

映像でみる国際交流協会の活動

- ・協会設立20周年挨拶、祝辞
- ・協会活動紹介映像の上映

#### <第2部>

世界で活躍する  
アーティストの共演

- ・Jisong (ヴォーカル)
- ・アントニーン・キューネル (ピアノ)
- ・山岸 宜公 (チェロ)
- ・村山 直子 (リコーダー)

#### <第3部>

世界的アーティストによる  
演奏とトーク

- ・アテフ・ハリム(ヴァイオリン)
- ・伊藤 めぐみ(ピアノ)

### 出演者プロフィール

#### アテフ・ハリム (ヴァイオリン) ♪

カイロ出身。エジプト人の父と、フランス人の母を持つ。13歳で単身パリへ渡り、パリ音楽院卒業。フランス国立管弦楽団コンサートマスターに若くし就任。その後ソリストとして活躍し、1993年日本で活動開始。高度な技術に裏打ちされた音楽性溢れる豊かな演奏には、定評がある。

#### アントニーン・キューネル (ピアノ) ♪

チェコ共和国、プラハ出身。プラハ国立音楽院でピアノ、打楽器、指揮法を学ぶ。1973年武蔵野音楽大学客員教授として来日。1976年には新星日本交響楽団常任指揮者に就任。現在、数々のオーケストラを指揮。本公演では、ピアノで出演する。

#### Jisong (ヴォーカル) ♪

韓国出身。昭和音楽大学大学院でオペラを専攻。アジア交流音楽祭2009に出演。2009年度「しんゆり・芸術まちづくり」イメージアーティスト。伸びのある歌声を活かし普遍性のあるポップスを目指す。

#### 村山 直子 (リコーダー) ♪

東京出身。桐朋学園大学古楽器科リコーダー卒業。2000年10月川崎50周年記念コンサートで神奈川フィルハーモニー管弦楽団とのヴィヴァルディの協奏曲で成功をおさめる。バロックからポピュラーまで幅広いジャンルで活躍中。

#### 伊藤 めぐみ (ピアノ) ♪

東京芸術大学、ポーランド国立ワルシャワ・ショパン音楽院卒業。ショパン国際ピアノコンクール第3位。ソロオーケストラとの共演など幅広いジャンルで活躍中。

#### 山岸 宜公 (チェロ) ♪

東京芸術大学卒業。日本フィルハーモニー交響楽団を経てイスラエル室内管弦楽団首席奏者。1979年帰国し、東京アーティスト合奏団を組織し、全国各地で室内楽演奏、青少年の音楽活動に献身している。

#### 小澤 幹雄 (司会)

早大仏文科中退。FM東京「小澤幹雄のやわらかくらしっく」などに出演していた。現在はコンサートの司会、エッセイ執筆など。主な著書に、「やわらかな兄征爾」「松本にブラームスが流れた日—小澤征爾とサイトウ・キネン・オーケストラ」などがある。

#### 宇田川 清史 (企画・構成・演出)

東京出身。音楽普及活動家。1994年より中原区役所コンサート部門担当。学校(幼稚園、小、中、高)鑑賞教室、日本建築(寺、神社)での普及活動を展開している。

# 第15回 カナガワビエンナーレ国際児童画展 in カワサキ (入場無料)

～ 世界のこどもたちの絵画が結ぶ、国際交流の輪 ～

《日時》 11月19日(木)～25日(水) (9時～21時) 《場所》 川崎市国際交流センター1F 展示ロビー

今回(第15回展)は、84の国と1地域、神奈川県から合計20,723点もの応募があり、その中から選ばれた大賞3点をはじめとする520点の入賞作品が神奈川県下を巡回します。川崎市国際交流センターでは、大賞と川崎市在住の子どもたちの入賞作品を中心に展示予定。いずれも個性豊かな力作で、国や民族の違い、言葉の違いを越えて新鮮な感動を与えてくれます。子どもたちの作品の背景にある、文化や価値観の多様さをご覧ください。



大賞作品「身だしなみ」

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ (ゲンチェヴァ・ゲルガナ・ディミトワ 9歳女、ブルガリア共和国)

今年は、川崎在住の子どもたちの入賞作品が、11作品もあります！ぜひ見にいらしてください。

## 日本語による国際理解講座 世界の子育て(乳幼児編) 外国人講師による日本語での講義と質疑応答(ディスカッション)

- ◆11月19日(木) アレクサンドラ・小椋・クレメール(フランス) ◆11月26日(木) 寺下 タチアナ(ロシア)
- ◆12月10日(木) 李 敏(中国)



《時間》 午前10時～11時半 《対象》 16歳以上で本テーマに興味ある方 (1歳以下の乳児同室可)

《場所》 川崎国際交流センター・団体活動ルーム

《参加費》 1500円 (3回分一括) ※別室保育 (満1歳以上の未就学児童10名) 1000円 (3回分一括)

《申込み》 往復はがき ①講座名 ②氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤保育希望の場合はお子様の氏名・年齢・性別

日本で子育てを経験した外国人講師から、それぞれの国の子育てや子供に対する考え方などを聞いてみませんか。少子化の日本の現状とどこが違う？何が一緒？子育ての参考になることや、世界的な傾向や周囲の外国人ママの状況を、知るきっかけになることがあるかもしれません。講義はすべて日本語で行いますから、どうぞお気軽にご参加ください！

## 図書・資料室から …… 秋です。読書をしなが、自分探しの旅に出てみませんか。 ……



### 「世界ウルルン滞在記 永久保存版」

世界ウルルン滞在記制作スタッフ 編 / ポプラ社 発行 / 2008年 9月2日発行  
173ページ 縦21センチ×横15センチ

「世界ウルルン滞在記」・・・皆さんもこの番組をテレビで一度はご覧になったことがあるでしょう。番組のテーマはまさしく国際交流で、「〇〇が〇〇に出会った」のナレーションがお馴染みでした。1995年4月の第1回放送以来、622回に渡り放送され、2008年9月に惜しまれながら、13年間で放送を終了した長寿番組でした。

この間、様々な芸能人ゲストが出演し、彼らが旅した国は104カ国にのぼり、総勢688人が世界各地を訪れたこととなります。

この番組終了後に、制作に携わったスタッフが、回想録とし本書を出版しました。出演者に起きた予期せぬハプニングや制作スタッフの裏話など。番組では知る事のできなかった、感動の秘話が盛りだくさんです。

ところで、番組タイトルの「ウルルン」の意味ですが、「涙ぐむ」という意味だと思っている視聴者が多いようですが、実は・・・違う意味なのです。さて、その答えは本文のQ&Aコーナーで見つけてくださいね！

川崎市国際交流センター・2階 / 資料室内の閲覧のみ / 館外貸し出しはしていません。

## ★10月と11月の施設点検日は次の通りです。

月 日	施設利用	受付業務 および ふれあいネット	協会業務	レストラン	ホテル
10月26日(月)	×	○ (9:00 ~ 18:00)	○	×	○
11月30日(月)	×	○ (9:00 ~ 18:00)	○	×	○

(発行) 川崎市国際交流センター

〒211-0033 神奈川県川崎市中原区木月祇園町2-2

<http://www.kian.or.jp/kic/>

E-mail: [kiankawasaki@kian.or.jp](mailto:kiankawasaki@kian.or.jp)

東急東横線・目黒線 元住吉駅下車 西口より徒歩10分

電話 044-435-7000

FAX 044-435-7010